



取扱説明書

見える！エスプレッソメーカー300 No.81210312

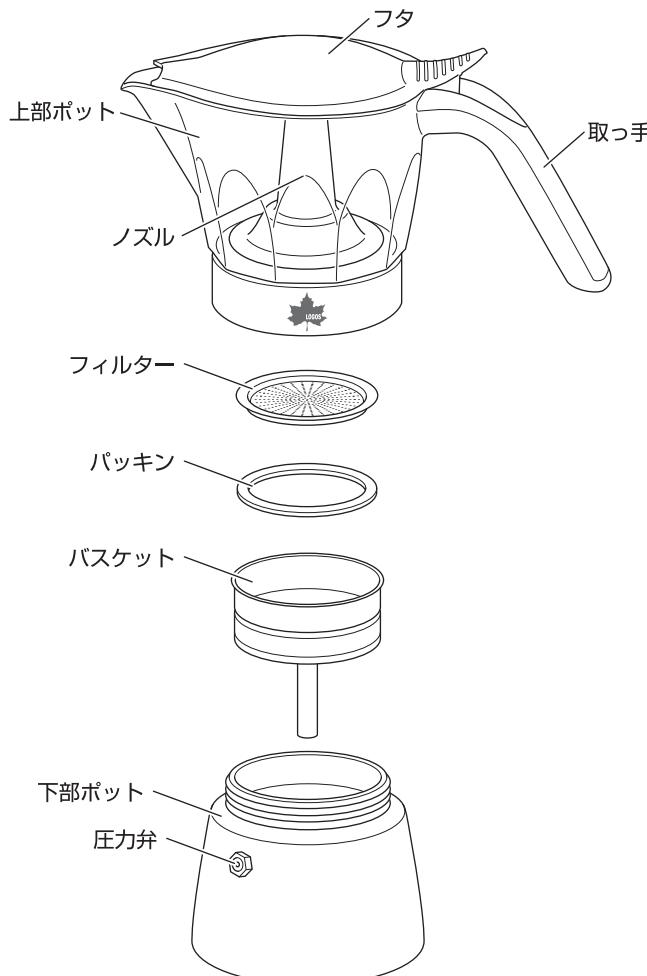
この度は、本商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用前に、この説明書をよく読んでください。

また、事故やけが、器具の破損などを防ぎ、安全に正しくご使用いただくために、注意事項は必ずお守りください。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

■ご使用の前に パーツ類の破損、溶接外れなどがないか確認する。(破損が見つかった場合は使用しないでください)



使用上の注意

- 事故やけが、器具の損傷を防ぐため、次の事項を必ず守ってください。

火災、やけどのおそれあり

- BBQグリルやストーブの上で使用しない。
(上部ポットに熱が加わると溶けるおそれ、過熱による破損のおそれ)
 - 家庭用コンロやアウトドア用バーナーを使用する。
 - 火が底面からはみ出ないようにする。(上部ポットが溶けるおそれ)
 - 空焚きしない。
 - 加熱中や加熱直後は、素手で本体に触れない。(やけどのおそれ)
火力によっては取っ手も高温になるため、耐熱手袋を着用する。
 - 下部ポットに入れる水の量は、水位が圧力弁より下になるようにする。
(圧力弁が正常に作動しないおそれ)
- ※圧力弁は、フィルターの目詰まりなどで下部ポット内に過度な圧力がかかった場合に、余分な圧力を逃がすための安全装置です。
- お子様には使用させない。
 - 乳幼児の手の届かないところで使用・保管する。

破損、けがのおそれあり

- 使用前に、パッキンが正しい位置に取り付けられているか確認する。
- 上部ポットの取り付け・取り外しの際は、取っ手を持たない。
(取っ手および容器・フタはプラスチック製のため、ねじれて破損のおそれ)
- 上部ポットに過度な熱気が当たらないようにする。
- 電子レンジは使用しない。
- 食器洗い機は使用しない。(破損、変色のおそれ)
- 強い衝撃を与えない。
- 加熱後、水などをかけて急冷しない。(急激な温度変化による破損のおそれ)

※初めて使用するときは、食器用洗剤で各部をよく洗ってください。

※使い始めの2~3回は、コーヒーを作り捨てる慣らし作業を行うことをおすすめします。

※下部ポットの容量は約300mlですが、抽出できるコーヒーの量は約200ml~250mlです。

抽出量は、コーヒー粉の粗さなどによって増減します。

※IHクッキングヒーターは使用しないでください。(底面積が小さく、機器が正常に作動しない場合があるため)

●圧力弁の位置について

下部ポットと上部ポットと組み合わせたときに、圧力弁の位置がイラストとは異なる場合があります。これは、上下ポットの連結部の固定位置を製造過程で一定にできないためで、問題なくご使用いただけます。

使いかたは裏面を見てください。

使いかた

1 水(約300ml)を下部ポットに入れる



- 水位が圧力弁より下になるようにする。
(圧力弁が正常に作動しないおそれ)

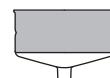


2 バスケットにコーヒーの粉を入れ、下部ポットにセットする

- バスケットのふちに粉が付いた場合は、払い落とす。
(水、蒸気漏れの原因)

Point

- 粉の量の目安は、すりきり1杯です。



- 粉の表面を平らにすると、お湯の通りが良くなります。
- コーヒー粉は、極細挽き～中細挽きでお好みの粗さに調節してください。
(フィルターが目詰まりする場合は、少し粗くしてください)
- 粉を軽く押し込んで多めに入れると、より濃く抽出されます。ただし、極端に強く押し込むとお湯が通りにくくなり、うまく抽出できないことがあるためご注意ください。



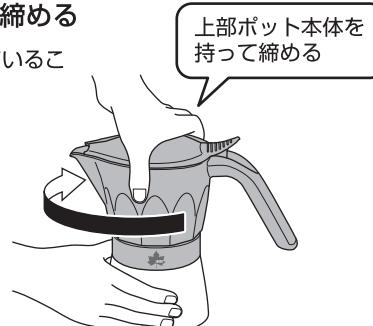
- 粗く挽きすぎたコーヒー粉は使用しない。
(コーヒーがノズルから勢いよく溢れ出でてやけどのおそれ)

3 上部ポットを下部ポットに取り付け、確実に締める

- 上部ポットにフィルターとパッキンが取り付けられていることを確認する。



- 上部ポットは、なるべく強く締める。
(締めたが甘いと、すき間から蒸気やお湯が漏れてやけどのおそれ)
- 取り付けの際は、取っ手を持たない。
(ねじれて破損のおそれ)



4 ポットを火にかける

- コンロの場合は、ゴトクの上に安定して載っていることを確認する。(ポットが安定しない場合は、市販のゴトクや網をご使用ください)
- 火が底面からはみ出ないように火加減を調節する。



はみ出ないように
弱火で加熱する

5 コーヒーの噴出がおさまったら、火からおろす

- できあがったコーヒーは、すぐに別の容器に移す。



- 加熱中や加熱直後はフタを開けない。
(コーヒーが噴き出してやけどのおそれ)
- 火からおろすときは、耐熱手袋を着用する。

お手入れ



- 使用後、ポットが完全に冷めてからお手入れする。
(やけどのおそれ)

- 使用後は、コーヒーの香りと適度な油分を残すため、水やお湯で洗浄してください。
- 上部ポットに付いているパッキンやフィルターは、毎回取り外して洗浄してください。
細いピンなどを使用して、傷が付かないように取り外してください。
- コーヒーの粉がすき間などに残っていると、次回使用時に目詰まりする場合があります。
- 汚れがひどい場合は、薄めた台所用洗剤で洗浄してください。
- 洗浄後は日陰で十分乾燥し、湿気の少ない冷暗所で保管してください。
- 金属製のたわしや磨き粉などを使用しないでください。(破損の原因)

品質表示

表面加工：なし

材料の種類：下部ポット/ステンレス鋼 (Cr : 18%) (底の厚さ : 1.2mm)

パッキン /シリコンゴム

上部ポット/トライタン

満水容量：300ml(抽出量 : 250ml)

Designed by
LOGOS CORPORATION

表示者：
株式会社ロゴスコーポレーション 〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13

使用上の注意

- 空焚きしない。
- 下部ポットに入る水の量は、水位が圧力弁より下になるようにする。
- 火力によっては取っ手が高温になるため、耐熱手袋を着用する。
- スチールたわし、磨き粉を使用しない。
- 強い衝撃を与えない。
- 加熱後、水などをかけて急冷しない。
- ストーブの上で使用しない。
- 使用後は、よく洗って日陰で十分乾燥し、湿気の少ない冷暗所で保管する。

- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。